



▲「東区音頭」で健康づくり

東区パートナーシップ ヘルスケア事業

区役所と地域の方とのパートナーシップ（協力関係）に基づく健康づくり活動を発展させるため、地域の大学と連携し、大学が持つ専門知識や技術を活用して健康づくり活動の質的向上を目指します。

また、地域の団体などとの協働により、区内の歴史などを生かした「東区フットパス※コース」の選定を協議して、楽しく健康づくり活動が継続できる方法を検討します。

※フットパス=歩くことを楽しむための小道。

ごみ減量アクション プログラム支援事業

生ごみ堆肥化器材の購入助成を行うとともに、各家庭の乾燥生ごみ堆肥を福祉関係施設などで受け入れ、花のまちづくり活動など、まちの緑化に活用します。

また、地域住民団体が管理し、地域の資源回収に活用できる「エコボックス」の提供・設置を行うなど、各家庭や地域でのごみ減量の取組みを支援します。

ひがしく雪まつり ウェルカム事業

世界的イベントである「さっぽろ雪まつり」のさとらんど会場において、区内の各種団体や連合町内会、企業などが連携して、来場者を歓迎する「ひがしく雪まつりウェルカム協議会」を中心に、会場までのシャトルバスの案内誘導や、来場者が雪だるまを作る「ラヴだるま」コーナーの運営などを行います。

今年度の「さっぽろ雪まつり」は平成20年2月5日(火)～11日(祝)に開催する予定です。

また、同協議会では、冬を楽しむイベント「タッピー冬レクフェスタ」の開催など、参加型のさまざまな事業を展開します。

さわやか健康まつり

アートがいっぱいのモエレ沼公園で、子どもから高齢者まで、区民の誰もが気軽に参加でき、世代を超えた交流を深めながら健康づくりが楽しめるお祭りを開催します。

今年は、7月8日(日)に開催します。

▼さわやか健康まつり



多様なネットワークと交流の生まれるまちづくり



▲地域の方が参加しての防災訓練

自主防災活動 推進事業

地震などの大規模災害が発生したときに地域全体を災害から守るため、自主防災活動の中心的な役割を担う防災リーダーを育成する研修会の開催や、消火・救出・救護に必要な資機材の助成などを行い、地域の皆さんによる防災体制づくりを支援します。

住居表示の実施 および町名変更

北10条東3～7丁目で、わかりやすい住居表示を実施します。

また、東苗穂町と東雁来町の一部では、住居表示の実施と同時に、町名が「東苗穂〇条〇丁目」と「東雁来〇条〇丁目」に変わります。

食中毒などの予防啓発

近年増加している食中毒や感染症を予防するため、パンフレットの作成・配布や、体験型講習会の開催などを通して情報を提供することにより、家庭や事業者に対する知識の普及を図ります。

安心で安全なまちづくり

区政運営プラン

東区では「札幌市自治基本条例」が目指す「市民が主役のまちづくり」を実現していくために「東区役所区政運営プラン」を策定しています。同プランでは区役所の使命を

▼市民に必要なサービスを適切に提供するなど、行政機能を担う

▼市民の市政参加の機会を広げ、多様な市民のくらしの知恵を活用する

▼市民の声を積極的に聞き、情報提供を行うとともに、市政に関する情報発信の拠点となる

▼地域が主体的に課題を解決する支援を行い、地域のまちづくりを推進する

こととし、これらの使命を果たすために、地域のまちづくりの推進と、市民との信頼関係の構築に取り組みます。

区では、「市民自治」を、さらに支援する組織運営を目指しています。

※「区政運営プラン」は、ホームページでご覧いただけます。

HP www.city.sapporo.jp/higashi/

